



整備したエアテント。約3分で立ち上がります

TOPIC

1

避難所でコロナ感染症対策

1

21

エアテントを2基整備

町では避難所開設時に新型コロナウイルス等の感染予防を徹底するため、エアテント2基を整備しました。

エアテントは、幅5×長さ6×高さ2.7m、15人～20人が収容できる大型サイズ。テント内は冷暖房機が使用でき、一定の温度を保つことができます。

整備費は約800万円。国の「新型コロナウイルス感染予防に係る交付金」を活用しました。町では、避難所以外でも感染対策が必要な場面で使えるよう想定しています。

TOPIC

2

2年連続 楽天ふるさと納税賞受賞

1

27

ショップ・オブ・ザ・イヤー2020

国内最大級の通販サイト「楽天市場」に出店する約5万店の中から、その年の優れた店舗を決める「ショップ・オブ・ザ・イヤー2020」で、本町が2年連続で「ふるさと納税賞」を受賞しました。

ふるさと納税賞は、楽天市場の「ふるさと納税サイト」に登録している約1100の自治体の中から、寄付額や件数、納税者の評判などで高い評価を受けた3つの自治体に贈られる賞で、受賞は0.27%の狭き門。本町のほか、宮崎県都農町、大賞には同県都城市が選ばれました。

授賞式はオンラインにより役場で行われ、棚野町長をはじめ関係職員、生産者が出席。受賞自治体が発表されると、くす玉を割り、クラッカーを鳴らして受賞を喜びました。

棚野町長は「寄付をしていただいた方から高評価を得たことが一番うれしい。生産者の方や応援して下さる皆さんに感謝し、この受賞の喜びをともに分かち合いたい。白糠の食材をふるさと納税を通してPRし、地域経済の活性化につながるよう、これからも全町一丸となって取り組んでいきたい」とあいさつしました。

東和食品株式会社の東良明さんは「近年、弊社のエンペラーサーモンも上位を賑わすようになってきました。先日はテレビにも出演させていただきましたが、これらも全て白糠町のふるさと納税の取り組みのおかげです。今回の受賞におごらず、これからもできる限りのことをしていきたい」と話していました。



オンラインによる授賞式の様子